履歴書記載要領

１．後記の（様式1）に従って作成すること。

２．年の表記は西暦と年号を併記すること。

３．学歴について

　高等学校卒業からのすべての学歴について、正式な学校名称等を記載するとともに、入学、卒業等の事項内容がわかるようにすること。

４．免許・資格について

　教育職員免許状を所持する者は、必ず当該免許状の種類、取得年月等を明記すること。

５．職歴について

　すべての職歴について記載し、職名等についても記すこと。また、在職期間を明記し、現職の事項については「事項」欄に「（現在に至る）」と記載すること。なお、大学設置・学校法人審議会による教員の資格審査（大学院）を受け、適格と認められた者は、当該審査の年月、大学・研究科名、職名、担当授業科目名及び判定結果を記載すること。

６．学会及び社会における活動等について

　専攻、研究分野等に関連した学会、その他の団体の所属状況等について記載すること。国内外の学術団体等役員の正・副会長、理事、評議員、編集委員、専門委員、審査員等及び公的機関の委員会委員長等（都道府県レベルの公的活動を含む）についてはこれを明記すること。

７．賞罰について

　　該当が無い場合もその旨を明記すること。

（様式１）

　　年（令和　　年）　　月　　日現在

|  |
| --- |
| 履　　　歴　　　書 |
|  | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 | 男　・　女 |
| 生年月日 | 　　年　　　月　　　日生　　　歳 | 電話番号： 　 － －メールアドレス：　 |
| 現 住 所 | 〒 |
| 学　　　　　　歴 |
| 年　月 | 事　　　　　　　　項 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 学位 | 学位の種類 |  |  | 大学 | 取得年月 | 　　年　　月 |
| 学位論文の名称 |  |
| 免許・資格(取得年月日) |  | （ 年 月 日取得） |  | （ 年 月 日取得） |
|  | （ 年 月 日取得） |  | （ 年 月 日取得） |
| 職　　　　　歴 |
| 年　月 | 事　　　　　　　　項 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 学会及び社会における活動等 |
| 年　月 | 事　　　　　　　　項 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

|  |
| --- |
| 賞罰・処分歴等 |
| 時期 | 内容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

|  |
| --- |
| 本履歴書の記載内容については事実に相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。（自署）年 　　月 　　日氏　　名 |

【記入上の注意】

賞罰・処分歴等欄には、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分

もしくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。